



聖日礼拝プログラム

今週のみことは

ヨセフはファラオに答えた。
「私ではありません。神がファラオの繁栄を知らせてくださるのです。」 創世記 四一・一六



司会者 渡邊貞雄師 奏楽者 渡邊頼子師

讃美新	9	ちからの主を(★)	—	同
主の祈り			—	同
讃美新	363	わが身の望みは(★)	—	同
交読詩	篇	77:1~15	—	同
祈禱	&	報告	司会者	
聖書	創世記	40:1~41:45	司会者	
説教	「夢を解くヨセフ」		渡邊貞雄師	
献金	新248	人生の海のあらしに(★)	福田紀子姉	
頌栄	新63	父、御子、御霊の	(起立)一同	
祝禱				

★印 = 全節朗読

受 = 真理姉 / 操 = 中川兄 / A = 中西兄 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子

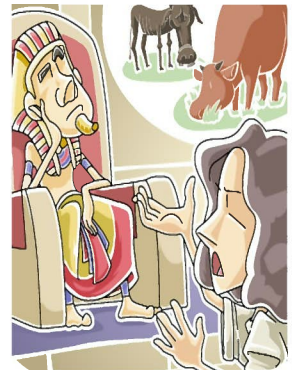
2020年8月16日 VOL. 43-33 No. 2285

URL <http://matukyo.com/>
Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 暑さの最も厳しい日が続いており、私たちの健康も持久戦を強いられる日々ですが、主の守りを信じ、祈りつつ歩ませていただきます。
- ▼ 今週は「夏期調整週」の第2週です。週報もご確認を戴きながら、お間違えのないように、よろしく願いいたします。
- ▼ 14日～15日に若者の「ワンふる夏」の集いがライブによってもたれました。お祈りを感謝いたします。

- ▼ 収穫の秋も目前になりました。主の語られた「目を上げて畑を見なさい。色づいて、刈り入れるばかりになっています。」
(ヨハネ4:35)を覚えて、霊的な秋ともなりますように備えて行きましょう。



にれ はみ

2020年8月9日
聖日礼拝
創世記37:1~36
「売られたヨセフ」
説教 渡邊貞雄 師



ヨセフの特性は①夢見る者②苦しむ者③神とともになる者の三つと言えます。

I、夢見る者

ヨセフはこの時17歳であった。ヤコブの下から2番目の子で、今は亡き母ラケルの二人の子の兄であった（弟はベニヤミン）。また綾織りの上等な長服を着ていた。これは父ヤコブの偏愛によるものであり、他の兄弟間の妬みや争いの一因となっていた。

ヨセフは二つの不思議な夢を見た。「畑の麦の穂」と「日と月と星」に關して、自分を拝むというものであった。彼は兄たちに不思議な夢を見たことで、「見ると」と自慢げに語った（7、9）。この様なわけで兄たちは、穏やかに（シャローム）話すことができず憎しみを増大していった（4、5、8）。

II、苦しむ者

ヨセフは父の命令に従い、羊を飼っていた兄たちの所に出かけた。彼は迷いつつ長旅の末に到着した。兄たちは遠くからヨセフを見つけ、日頃の憎しみを晴らすためにヨセフを殺す計画を練った（23）。また夢の結末がどうなるかを試そうとした（18、19）。

この暗殺計画には、ルベンとユダが動いた。ルベンは殺さずに穴に投げ込もうと言い、ユダは殺すなら奴隷として売ろうと進言した。

ルベンは兄弟たちの責任者として、またユダは悪化した父との関係をこの機会に回復しようとしたよう。

III、神とともになる者

私たちに労苦があっても神はともにいてくださる。神は私たちのガードマン、付き人、ガイド役である。

37章の最後にヤコブの激しい喪失感、絶望感を見る（34、35）、ヨセフはパロの役人の奴隷となった（36）。キリスト教の歴史もその由来は、苦難の歴史である。「プロテスタント」「メソジスト」「クリスチャン」（使徒11:26）などなど。表舞台が悲劇でも、神はその裏で喜びの舞台をいつも備えて下さるお方である。

ヨセフはエジプトで奴隷となったが、イスラエルの民がエジプトへ行く準備であった。神を信じてもっと夢を見よう。「青年は幻を見、年寄りも夢を見る」（使徒2:17）と、聖書は約束して下さっているのだから。

世界のニュース



◎ベイルート爆発各国が緊急支援キリスト教各派も

レバノンの首都ベイルートで8月4日大規模な爆発が起こった。

爆発による振動は、マグニチュード3・3の地震に相当する規模だった。爆発後に撮影された衛星写真からは、付近の建造物が吹き飛ばされて跡形もなくなり、更地となってしまった様子が確認できる。

75万人が住む、爆心地から3キロ以内の地域には、建造物の破片などが飛来し、住宅や車などを破壊。レバノン国内の穀物の85%を貯蔵する穀物サイロも被害を受け、残った穀物も食べられる状態ではないという。

少なくとも135人が死亡、約5千人が負傷した、と米紙ニューヨーク・タイムズ5日付。

◎『サマリタン・パース』がベイルートに援助物資を緊急空輸

『ワールド・ビジョン』の創設者ボブ・ピアスが1970年に米国で設立した福音派系の緊急援助支援団体『サマリタン・パース』（フランクリン・グラハム会長）は8月7日、14人の災害支援対応チームと救援物資26トンをDC8型機でノースカロライナ州グリーンズボロからレバノンのベイルートに向け出発させた。数千個の衛生キット、ソーラーライト、家庭や教会の緊急修理のための頑丈な防水シート数百ロールなどが含まれている。

「ベイルート市民は、8日夜に起きた巨大爆発の後、なお不安に動揺している。100人以上が死亡し、数千人が負傷、30万人が避難している」とグラハム会長。「国も人々も壊滅的な打撃を受けている。愛する人を失った家族とこの恐ろしい事件で最も影響を受けた人々の為に祈りを」呼び掛けた。
(下段に続く)

(上段から続く)

◎教皇「軍拡に費やす財源を、人々の発展と環境保全のために」

広島への原爆投下から75年、教皇フランシスコは、ツイッターを通し、軍縮を訴えた。公設『バチカン・ニュース』は、報じている。

今年で75回目を迎える広島と長崎の原爆忌にあたり、教皇は8月6日、書面でメッセージを発表、ツイッター

でも次のように発信した。

「今日は広島への原爆投下から75年を迎えました。軍拡競争に費やす財源は、人々の統合的発展への寄与に、また環境保全のために利用することができ、またそのようであるべきです」。



「今後の集会予定／教会情報」

- ◎ 8/19 (水) 祈 禱 会 (お休みです！)
- ◎ 8/22 (土) 清 掃 奉 仕 (お休みです！)
- ◎ 8/23 (日) 聖 日 礼 拝 / 朝 11 時 開 始
- ◎ 8/29 (日) ~ 22 (土) 夏 期 調 整 週 (礼 拝 の み)

◆ 今 週 の 祈 禱 会 (司) お 休 み (説) お 休 み

- 来 週 礼 拝 創 世 記 42 : 1 ~ 45 : 15
- 主 題 「兄 さん たち と の 再 会」

定 期 集 会 の ご 案 内

- ◇ 楽 しい 組 会 (日) 午 前 10 : 00 ~ 10 : 45
- ◇ 聖 日 礼 拝 (日) 午 前 11 : 00 ~ 12 : 00
- ◇ 早 天 祈 禱 会 (火 土) 朝 6 : 30 ~ 7 : 00
- ◇ 祈 禱 会 (水) 午 後 7 : 00 ~ 8 : 15

来 週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼 拝 司 会 中 川 兄
- ◎ 礼 拝 奏 楽 頼 子 師
- ◎ 礼 拝 献 金 岡 山 姉
- ◎ 受 付 中 西 兄
- ▽ 教 会 学 校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ ア ハ ン な し
- ▽ ホ レ ブ な し
- ▽ 教 会 ナ ビ 随 時
- ▽ 昼 食 当 番 な し
- ▽ ア ッ シ ャ ー 福 田 姉
- ▽ S S 入 力 中 川 姉
- ▽ P P T 操 作 中 川 姉

《《《2020年スローガン 「4人で1人を～イママデも、これからも～」》》》
 「ところが、神の恵みによって、私は今の私になりました。」 Iコリント15:10

格言・名言集

- 恋に落ちると眠れなくなるでしょう。だって、ようやく現実が夢より素敵になったんだから。
(ドクター・スース／米国絵本作家)

- 希望は、目覚めている者が見る夢であり、絶望は、眠れる政治家を持つ現実なり。
(アリストテレス／哲学者)



礼 拝 の 心 得

- ① 聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」



- ② 始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。

- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のこばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。